

Q&A 会計年度任用職員制度と地域防災について



堀 讓 議員
YUZURU HORII

会計年度任用職員制度について

問 増え続ける非正規職員の、処遇改善を目的にできた制度であるが、雇用の不安定さが増すなど、問題が顕在化してきている。福利厚生等を含め、会計年度任用職員の処遇は改善されているのか。

答 日給・時給制を、給料表に基づくと月給制とし、新たに期末手当を支給する等の制度変更をした。福利厚生においても、産前産後休暇、短期介護休暇等の特別休暇を有給化し、正規職員と同様にするなど、処遇改善に努めている。

問 専門性や継続性が求められる資格を有する職種は、正規職員が当たり前だと考えるが、非正規職員を任用するのはなぜか。

答 職員定員適正化計画及び職員採用計画に基づき、専門職の確保に取り組んでいる。しかし、

人口減少や民間企業への流出等により、正規職員を確保できていない職種に関して、会計年度任用職員を任用している。今後の採用については、有能な人材を確保できるよう、その方策を調査研究する。

地域防災対策について

問 この地域では、幸いなことに、大きな災害は起こっていない。しかし、防災対策は、平素からの取り組みが大事である。今こそ、対策・体制等の見直し、点検が必要だと思いが、どのような取り組みをしているのか。また、危険箇所の点検はどのようにしているのか。

答 災害時の情報伝達手段の強化を図るため、防災行政無線の更新工事を実施する。また、防災アプリの導入や避難所への連絡手段として、IP無線機を配備し、避難所運営状況の把握に努めることとしている。危険箇所点検は、国・県・市それぞれが管轄する箇所について点検している。

その他の質問事項

- 会計年度任用職員の採用状況
- 災害時の被災者支援について

Q&A 「多方面からの子どもたちの豊かな学び」について



肥塚 康子 議員
YASUKO KOEZUKA

子どもにとって何が一番大切なのかとの観点から、多方面からの学びについて以下を問う。

問 子どもの権利条約について

答 小・中学校での社会科及び人権学習や道徳の中で、学習の題材として取扱っている。

問 スクールサポートスタッフを長期ボランティアとして募集することについて

答 プリント類の印刷や仕分け、行事の準備等、学校業務の一部を担うため、ボランティアではなく、会計年度任用職員として雇用することとしている。

問 デジタル副読本について

答 「わたしたちのたつの市」を市のHPに掲載し、主に小学3・4年生で活用して学んでいる。

問 中学校でのワード・エクセルの実習について

答 中学1年生の技術・家庭科



▲(公財)日本ユニセフ協会ホームページ

の授業で学習を行い、調べたことのまとめや、意見交流に活用している。

問 望まない妊娠を防ぐための外部講師による性教育について

答 現在、すべての中学校で保健師・助産師による授業を行っており、今後も継続していく。

問 外国籍の子どもたちの学びの支援について

答 現在、多文化共生サポートターや日本語理解指導員を派遣するほか、国際交流協会の方々の協力を得て、学習や学校生活の支援を行っている。

問 読書通帳の配布について

答 読書通帳の図書館離れへの効果は限定的であることから、子どもに好評な移動図書館などの充実を図っていく。



問 童謡CDの活用方法や童謡イベントへの子どもたちの参加について

答 学校内でCDの活用を働きかけている。来年度40回を迎えるコンクールでは、子どもたちが童謡と親しむ機会となるよう検討していく。

その他の質問事項

- たつの市歌の活用について